

院内がん登録と放射線治療データベースの連結手法の確立

1. 研究の対象

院内がん登録に登録された患者さん（2010～2024年、放射線治療実施の有無に関わらず）

2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2030年3月31日

研究目的：本研究では、院内がん登録と放射線治療データのリンク方法を確立し、放射線治療の利用実態や放射線治療が予後に与える影響を調査することを目的とします。

研究方法：院内がん登録、放射線治療データ、カルテ情報などを用います。これらのデータを患者さんのIDで統合し、個人情報は削除したデータベースを作成します。このリンクデータを用いて、様々なアウトカム（例：放射線治療の利用割合や放射線治療パラメータが予後に与える検討など）について検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、院内がん登録データ、放射線治療に関する情報（放射線治療情報システムや治療計画装置からの情報など）、カルテの情報、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター がん対策センター 政策情報部 研究責任者 井川 俊樹

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上